

■ 内科（高齢医学科）

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院日数 （自院）	平均 在院日数 （全国）	転院率	平均年齢	患者 用バス
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎-手術なし-処置2:なし	17	28.00	20.78	17.65%	88.41	
050130xx9900x0	心不全-手術なし-処置1:なし-処置2:なし- 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	-	-	17.33	-	-	
100380xxxxxxxxx	体液量減少症	-	-	10.26	-	-	
0400802499x0xx	肺炎等（市中肺炎かつ75歳以上）-手術 なし-処置2:なし	-	-	16.40	-	-	
010060xx99x20x	脳梗塞-手術なし-処置2: 2 あり-副病:なし	-	-	16.94	-	-	

内科（高齢医学科）では、誤嚥性肺炎の入院患者さんで1番多くなっています。肺炎の中でも高齢者の発症が多く、発熱、激しい咳、膿のような痰などが特徴的な症状ですが、高齢者の場合このような症状が出ないこともあり、発見が遅れる場合があります。発熱、咳がない場合でも、身体のだるさや食欲不振が続く場合は受診をお勧めします。

次に心不全となっています。超高齢化社会を迎えている日本においては、高齢者の増加に伴い罹患する人数も増えてきています。循環器内科をはじめ、様々な科と連携を取り、多くの患者さんの治療に万全の体制で臨んでいます。

※-（ハイフン）は患者数が10未満。（本統計の集計条件に基づく）